

# OECC行事・部会活動等(その92)

## ▶ 主な行事

### 令和5年度定時社員総会、第2回理事会

社員総会では、令和4年度の事業報告案や収支決算案の承認、役員を選任を行った。総会後の理事会では三村会長と竹本理事長を再選出した。

日 時：令和5年6月21日(水) 13:00～14:00

場 所：TKP 新橋カンファレンスセンター及びオンライン

### OECC 第5回橋本道夫記念シンポジウム

#### 「気候変動にレジリエントな開発と自然を活用した解決策」

日 時：令和5年6月21日(水) 14:30～17:30

場 所：TKP 新橋カンファレンスセンター及びオンライン

プログラム：

特別講演 「G7 気候・エネルギー・環境大臣会合とサミット会合の結果概要」

小野 洋（環境省 地球環境審議官：当時）

基調講演 「気候変動にレジリエントな開発に向けた国際協力の展望」

三村 信男（OECC 会長・茨城大学特命教授）

事例紹介 「島しょ国における海洋温度差発電と深層水利用」

加藤 真（OECC 理事・業務部門長）

事例紹介 「フィリピンにおけるマングローブ植林調査」

渡辺 潤（OECC 研究員）

パネルディスカッション

冒頭発表1 「JICA の気候変動戦略」

宮崎 明博（JICA 地球環境部）

冒頭発表2 「アジア太平洋気候変動適応情報プラットフォームについて」

増富 祐司（NIES 気候変動適応センター）

森田 香菜子（森林総合研究所）

三村 信男（茨城大学）



また、シンポジウム終了後開催されたレセプションでは、来賓の和田環境事務次官及び JICA 岩崎上級審議役よりご挨拶及び新事務所開設のお祝いメッセージを頂いた。

### シンガポール環境庁（NEA）長官による OECC 訪問

ウォン・カン・ジェット NEA 長官が OECC を訪問。

PaSTI（コ・イノベーションのための透明性パートナーシップ）を含む気候変動緩和策や循環経済、生物多様性保全等の分野における協力について意見交換を行った。

日 時：令和5年8月30日(水) 16:00～16:30

場 所：OECC 会議室



## ▶ 部会活動

### ・令和5年度若手リーダー研修（夏季セッション）

日 時：令和5年7月12日(水) 14:00～17:30

場 所：OECC 会議室

会員より推薦された若手職員ら 24 名が一堂に会し、事例紹介発表やグループディスカッションを通じて、気候変動にレジリエントな開発（CRD）についての理解を深めた。



## ▶ 今後の予定

### ・OECC 技術・広報部会主催「海外調査ミッション」

日 時：令和5年10月1日(日)～7日(土)

場 所：フィリピン・マニラ